

23 人穴富士講遺跡

《富士宮市》

「浅間大菩薩(富士山の神の名称の一つ)の御在所」と伝えられた溶岩洞窟の人穴は、富士講の開祖とされる長谷川角行が16～17世紀に修行し、入定したと伝えられる聖地です。境内には、信者たちが建立した角行や先達等の供養碑や顕彰碑、登拝記念碑が約230基残されています。

